

ご使用前に必ずお読みください。また、必要時に読めるよう保管してください。

かゆみをともなう乾燥肌に

マンナUX

〈皮膚軟化薬〉

第2類医薬品

◆冬になり気温が下がると空気が乾燥します。また、近年エアコン等の普及によって、冬だけでなく一年中空気が乾燥しています。このことが肌から水分を失わせて、かさつきやかゆみの原因となっています。マンナUXは、乾燥した肌に水分を保持する働きを持つ尿素、保湿成分のトコフェロール酢酸エステル、かゆみ止め成分のリドカイン、ジフェンヒドラミン塩酸塩、d-カンフルを配合した広くのびてべつかない白色のクリームです。おやすみ前や外出時に1日2回程度使用してください。また、入浴後にぬると効果的です。



使用上の注意

してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 次の部位には使用しないでください。

- (1) 目の周囲、粘膜等
- (2) 引っかき傷等のきずぐち、亀裂（ひび割れ）部位
- (3) かさぶたの様に皮膚がはがれているところ
- (4) 炎症部位（ただれ・赤く腫れているところ）



相談すること

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談してください。

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 本人又は家族がアレルギー体質の人
- (3) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (4) 潤滑やただれのひどい人

2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください。

- (1) 使用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、刺激感（痛み、熱感、びりびり感）、かさぶたの様に皮膚がはがれる状態

- (2) 2週間位使用しても症状がよくならない場合

効能・効果

かゆみをともなう乾燥性皮膚（老人・成人の乾皮症、小児の乾燥性皮膚）

用法・用量

1日1～数回、適量を患部に塗布してください。

〈用法及び用量に関する注意〉

- (1) 定められた用法・用量を守ってください。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水またはぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には眼科医の診療を受けてください。
- (4) 本剤は外用にのみ使用し、内服しないでください。

- (5) 本剤のついた手で、目などの粘膜に触れないでください。
 (6) 化粧品ではないので、基礎化粧品等の目的で顔面には使用しないでください。

成分・分量 (100g中)

成 分	含 量	は た ら き
尿 素	10.0g	角質層に水分を取り込み保持する作用により、皮膚にしつこり感をええます。また、乾燥してカサカサになった角質層表面をなめらかにします。
ジフェンヒドラミン 塩酸塩	1.0g	抗ヒスタミン作用により、不快なかゆみやチリチリする感じを取り除きます。炎症をおさえる効果もあります。
d-カンフル	1.0g	局所をスッとさせて、かゆみや炎症をしずめます。また、血行を改善する作用のあることもわかっています。
リドカイン	2.0g	かゆみの刺激が伝わるのを阻止するのでイライラするかゆみを楽にしてくれます。
トコフェロール酢酸 エステル	0.3g	末梢の血行を促して、皮膚表面に十分な酸素・栄養素の供給が促進されます。皮膚表面の新陳代謝が活発になり、すこやかな皮膚が生まれます。

添加物として、プロピレングリコール、トリエタノールアミン、パラベン、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、ポリオキシエチレンソルビタンステアレート、ステアリルアルコール、セタノール、カルボキシビニルポリマー、セバシン酸ジエチルを含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることあります。)

次のような方におすすめします。

就寝中にかゆみが
ひどくなる乾皮症に



お風呂上がりなど
体が温まると体がかゆくなる方



乾燥するとカサついて
かゆくなる方



衣類などの刺激で
かゆい方



本品についてのお問い合わせは
お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

万協製薬株式会社

電話 0598-37-2088

受付時間 AM10:00～PM 5:00

(ただし、土、日、祝日を除きます。)

発売元 **P** 株式会社プロダクト・イノベーション
富山県富山市浜黒崎239番地

製造販売元

万協製薬株式会社
三重県多気郡多気町五桂1169-142

副作用被害救済制度 ☎ 0120-149-931